

2021 TOPICS

01

ウクライナへの支援としてミネラルウォーターを届けました

ロシアが開始したウクライナへの軍事侵略は5月現在でも、攻撃が激しさを増し、ウクライナ国土は破壊され、人道危機が深刻化しています。国民の水や食料も欠如しているところ、ハルナグループでは、当社のミネラルウォーター「水の故郷」500kg相当を、大使館や流通会社様のご協力のもと、ポーランド経由で輸送し支援いたしました。ウクライナをめぐる状況が1日も早く平和的に解決し、被災された方々の日常が取り戻されることをお祈り申し上げます。



ウクライナへ向け
成田空港を出荷



社会貢献活動の促進

02



ハルナグループでは、社会への貢献のため、国内、海外含めた視点で、寄付活動を行っています。国際 NGO 国境なき医師団や、SDGs 私募債発行に伴う県民基金へ寄付、環境保全助成の「ぐんま緑の県民基金」への寄付などを毎年行っております。

また、ポリオ根絶、平和の推進、地域社会の自立促進、教育の支援など、世界中の人々を支援するためにロータリー財団が行う活動にも寄付をしております。そしてこのたびロータリー財団評議員会、ジョン・F・ジャーム委員長より「世界の人々への支援に対して、より良い理解と友好関係を促進するための重要な支援に感謝します。」との証明書を授与されました。

03

オープンイノベーション 協創事業の推進

ハルナグループは、さまざまな企業様とも交流しながら、近未来の社会ニーズを満たす協創事業を広げております。マルサンアイ様との事業に続き、2022年度には、JR 東日本クロスステーション様との提携工場となる「みなかみ工場」にて、天然水ボトリング事業がいよいよスタートしました。



TOKYOLABO 開設

04



ハルナプロデュース株式会社 マーケティング本部として、東京本社近くに開発室を開設。従来の群馬県のアルナプラントに隣接する開発部門と、今回新設した東京開発室との連携により、提案力の強化と提案スピードの向上、お客様とさらなる接点の強化を図ることを目的としております。

05

キャッチコピー社内公募

創業から 25 年を迎え「ステークホルダーリレーションシップ改革」を積極的に取り組んでおります。役員・社員が隔たりなく楽しみながら参加でき、改めて自社について考えられる良い機会になることを願い、グループ全役員・社員が公募し審査ができるというプロジェクトとなりました。応募総数は 192 点。どれも当社の今後の 90 年、100 年の歴史をつなぐ想いが込められた素晴らしい作品ばかりでした。最優秀賞には倉持靖さんの「潤う幸せを世界に、ハルナグループ」が選ばれました。

潤う幸せを世界に、ハルナグループ

Haruna™

お客様満足度調査を開始

06



ハルナグループでは、ステークホルダーの皆様との「つながり」を大切にするため、お客様の声を業務や商品・サービスの改善につなげるため、2021 年 11 月にお客様満足度調査を開始いたしました。ステークホルダーの皆様への満足度の向上につなげる活動を継続的にを行っています。

07

社内向けマナーブック発刊・勉強会開催

ビジネスマナーはステークホルダーの皆様との大事な「入口」です。お客様に信頼される会社になるために、ハルナグループではマナーブックを制作、定期的に勉強会を開催し社員のマナーの向上に努めております。

